



地域コミュニティ会議開催

社協支部
だより

村国の郷

第30号

編集・発行
各務原市社会福祉協議会
各務連合支部

地域コミュニティ会議が一月十六日、各務福祉センターで開催されました。近隣ケア、ボランティアハウス、自治会役員方等々多数が参加されました。

地域コミュニティ会議は、地域内の各種団体、ボランティアが抱えている悩み、困りごとなど身近な福祉問題について、住民、地域の各種団体、ボランティアと社会福祉協議会支部が膝を交えて気軽に話し合える場を作ります。

話し合いを通して地域の福祉問題、問題点を明らかにし、その解決に向けて支部としてどう取り組んでいくのかを考えていきます。

まず、市社会福祉協議会より地域の近隣ケア、ボランティアハウスを活性化してほしいとの要望がありました。続いて「地域包括支援センター」の方から「他地域包括支援センター」はどんな仕事をしているのか説明があり、介護や高齢者の生活についての相談は、まず、「地域包括支援センター」に電話してほしいとの内容でした。

続いて、各ボランティア団体から現在の活動状況、課題等についてのお話がありました。どの様にしたら活性化していくのか、この会議では解決までは至らなかったけれど、それぞれのボランティアグループが、活発な活動するにはどうしたら良いのか、ヒントが見つかれば幸いです。

“市民参加による魅力あるまちづくり”をめざして

各務原市社会福祉協議会（平成21年度基本方針抜粋）

- 1 ともに支えあい、ともに生きる意識づくり
- 2 市民自らが主体となって進めていく地域づくり
- 3 だれもが安心して暮らせる魅力あるまちづくり

【支えあいサポーター養成塾】を受講して

兼塚 芳子

昨年10月から11月にかけて社会福祉協議会の「支えあいサポーター養成塾」を受講しました。

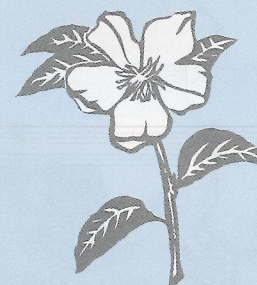
まず介護する上で自分自身の性格を知ることが大切であるとのことでした。即ち自身の心の鏡が歪んでいると相手を正確に理解することが難しいからです。その上で訪問先の家族構成、サポートする人の人生を踏まえて、其の人の人生を肯定的に捉えることで「まあまあの人生だった」と思えるように、話を聞いてあげることが大切であるとのことでした。

高齢者の現状、特に認知症の人のケアの仕方、寝たきりの人のオムツの替え方、ベッドから車椅子への移乗等を学びました。又、福祉の里での実習では皆さんとの会話で、受講したコミュニケーションのとり方が大変役に立ちました。今後これら学んだことを活用していくには、まだまだ時間と労力が必要だと思えます。

少しでも皆様のお役に立てるよう頑張ります。

村井ムツエ

支えあいサポーター養成塾で、短期間で実習もともなって大変楽しく勉強しました。まだまだ勉強不足の私ですが、地域の皆様のお役に立てれば幸福に思います。



支えあいサポーター養成塾



ボランティアハウス船山便り

本会の成り立ち

町内の誰でもが気軽に集まれる場として、平成13年に任意で「ゆうあい会」を発足させたのが事の発端である。

当初は、囲碁、将棋を中心に月1回集会所で開催した。また、町内の美術愛好家の協力を得て各種作品を集会所室内に展示し自由に鑑賞できるようにした。

更に、年2～3回、東海自然歩道や市内の景勝地等野外を散策する事もした。静と動を組み合わせた活動を展開した。

現状

平成16年以後現在まで、市内のボランティアグループ四季の会に講師を依頼し「絵手紙の会」を毎月(第2日曜日午後)開催している。「へたでいい、へたがいい」とほめそやされて、四季折々の花や年中行事に関する事物、はたまた屋外の風景スケッチ等を描き、幅広い活動を続けている。

更には、各人が日頃創り上げた作品を一堂に会して美術に親しめるよう「町民作品展」を毎年開催し、親睦の場としている。



(ボランティアハウス船山)



(ふれあい囲碁)



(ボランティアハウスおがせ)

ボランティアハウス

事業名	活動時	場 所
ボランティアハウス船山	毎月1回(第2日曜日 14時より)	船山西集会場
ボランティアハウスおがせ	毎月1回(第3木曜日 13時30分より)	各務福祉センター
ふれあい囲碁	毎週1回(火曜日 13時より)	各務福祉センター

親子ふれあい宝探し

昨年までとは違い、今年は夏休み期間中に開催される、各務小PTA行事の中の一つという形で、開催場所も各務小でPTA、青少年育成市民会議、合同で「親子ふれあい宝探し」を行いました。

8月22日(土)は、午後から天気も回復しそんなに暑くもなく絶好の「宝探し」の日になりました。各務小学校庭を利用した宝探しに参加した人数が200名余りもあり、役員は汗だくで嬉しい悲鳴でした。



今年も、鶴沼中学校生徒の17人、それに高校生2名もボランティアで参加して、企画から当日の運営まで手伝って頂きました。事前の水風船作りから、当日の宝探しの景品交換、飴つかみ、金魚すくい、輪投げなど、子供たちの面倒もよく見て頂き、大変助かりました。ありがとうございました。

<民生委員・児童委員>

氏 名	電話番号	担当自治会
白木 充	384-0938	川崎団地・須衛第一・須衛第二・川崎アパート
足立 信行	384-4580	須衛第三・会本
桑原 秋義	385-1090	東組北
五島 宮弘	384-2010	山の前
後藤 重信	384-2593	おがせ町第三・城之屋敷
五島 和彦	384-0360	おがせ町第一・西北島・南北島・宮之前
上林 一男	370-1951	おがせ町第四・おがせ町第五
長縄 光洋	384-0575	各務西町第一
白木登美子	370-6267	船山西・船山東・各務西町第二

<主任児童委員>

篠田恵理子	370-3567	各務小校区・中央小校区(一部)・八木山小校区
-------	----------	------------------------

安・近・短の「地域ふれあい広場」

不景気で家でゆっくりの方が多くかと思ひます。そこで、家族で出かけるのに打って付けのイベントがあります。それは、「地域ふれあい広場」です。(安・無料しかもお土産付き 近・近くの公民館など 短・2時間ぐらい)

イベントの内容は「牛乳パックを使ったビックリ箱作り」、ゲーム、皿回し、綿菓子、バルーン(風船)を使って動物・お花を作ったりします。最後にビンゴゲームをします。特に皿回しが出来るようになった時の感動は一生モノです。

今年は、新型インフルエンザで2か所ほどやむなくイベントを中止させて頂きました。来年はインフルエンザに負けないパワーでイベントを更に盛り上げていきたいと思っています。

地域の人々のふれあいや交流を目的としていますから、ぜひともご家族でお出かけ下さい。お待ちしております。

なお、詳しい事がお知りになりたい方は、お近くの民生委員にお尋ねください。



地域ふれあい広場

地域ふれあい広場に参加して

牛乳パックびっくり箱を作りました。牛乳パックが最初から切っており、とても簡単でした。みんな上手に作れていましたので良かったです。少し切って輪ゴムをはめ、のりを付けただけで出来るので簡単でした。綿菓子も自分で作れたので良かったです。大きい綿菓子があつたり、細い綿菓子があつたりしてすごかったです。ビンゴもみんなビンゴ出来ていたの良かったです。バルーンもみんな上手に出来ていました。最後にポップコーンをもらってみんな喜んでいました。

長縄 葵

地域ふれあい広場は社会福祉協議会の人々が毎年開催してくれていて、宝探しや、色々な遊びを教えてもらっています。

今回は、ビックリ箱や風船アート、皿回しを教えてもらいました。皿回しは、最初うまく出来ず落としてばかりでした。でも、少し練習したら上手になりました。しかも一本の棒で回してもう一本の棒に移すということにチャレンジした

らすぐ出来ました。両手でも出来るようになり嬉しかったです。

風船アートではいつ爆発するか分からないのでビクビクしながら作っていました。一つ完成したら、近くにいた人が僕の作り方が少し違っていたので直してくれました。いろんな所で風船が割れる音がしました。僕も一つ割れましたが良かったです。

そして最後のゲームでビンゴをしました。そこで最初全く数字が出ずに無理だと思ったけど、後からたくさん出てきて見事ビンゴしました。

それで賞品をもらい最後に綿菓子とポップコーンをもらってあいさつをして終わりました。

ぼくは、おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に住んでいながら、いつもいる親とは違って優しく教えてくれる人たちがたくさんいて、とても良かったです。

来年は中学生なので、今度はボランティアとして、ふれあい広場に参加したいと思います。

福祉懇談会

(介護予防講習)

福祉懇談会として介護予防講習会を各務福祉センターで7月8日に開催しました。今年は新型インフルエンザの影響のためか参加人数が去年と比べますとやや少なめでありましたが充実した懇談会になりました。

この介護予防講習会は、地域包括支援センター（カーサ・レスパート）に講師をお願いして行いました。家でも体を動かすストレッチ体操を教えてもらい認知症を予防して、元気で暮らす方法のお話を聞きました。

内容の要点は

- 1 食事はバランスよく食べ、特に野菜、青魚を多く食べると効果があるそうです。
- 2 頭を使う。（新聞の音読、一日一行でもいいから、日記をつける）
- 3 身体を使う。（一日5000歩を目標にして歩く）
- 4 子供、孫、近所の人など、人とお話をする。（毎日）



以上の様な事でした。そんなに難しいことは無いと思います。即実行に移されたら良いかと思います。特に、「人と話しをする」ことは、たいへん大切なことだと思いました。

